

「第3次町田市環境マスタープラン2022年度進捗報告」についての  
第85回町田市環境審議会のご意見と市の対応方針について

資料2

NO	ご意見	対応
成果指標と進捗状況について		
1	事務局提案の評価方法は「◎、○、△」の3段階評価であるが、目安値から大きく乖離している場合かつ2年連続で悪化した場合は×にしてはどうか。評価として×が出ることは悪いことではなく、×と評価されることで今後の適切な対策が考えられるのではないか。	ご意見を踏まえて評価方法を再検討しました。【資料3】
2	若者にはデジタルが普及しているなど特性があると考えられることから、アンケート結果は年代別に分析するなどしてはどうか。	年代別にクロス集計し、追加の分析を追記しました。【資料4】
3	満足度を地区別でマップ化してみるなど、成果指標の未達成項目についてはもう少し要因分析してはどうか。	地域別にクロス集計し、追加の分析を追記しました。地域区分は、町内会・自治会地区連合会を基本単位とした10の地域としました。【資料4】
4	アンケート調査結果について、気候変動への対策の質問内容が防災に偏っており、断熱などの熱中症対策や農業の対策などもあってよいのではないか。次年度以降のアンケート設問を再考して欲しい。	アンケートでは他に「熱中症の予防や対策」についての設問も設定していますが、農業など他にもある項目については、ご意見を踏まえて次年度のアンケートの選択肢を再考します。
5	エコ宣言事業者の中身がわからないため、公表の際には説明が必要である。市としては、東京都のキャップ&トレード制度の対象となる特定事業者や、廃棄物の多量排出事業者、飲食のフランチャイズ事業者など、環境負荷の大きい事業者に対して宣言してもらいたい工夫をお願いしたい。	環境白書に記載する際には、エコ宣言事業者について用語解説またはコラムなど、分かりやすいように掲載します。
重点プロジェクトの進捗状況について		
6	地産地消プロジェクトについて、事業者、市、農協で協定を締結していたが、事業者の撤退によりプロジェクトは頓挫している。計画変更が必要ではないか。	施策内容を更新しつつ、重点プロジェクトとしては継続する旨を資料に記載しました。【資料5 P49】
7	まち☆ベジ取扱レストランで飲食したが、店内にまち☆ベジ取扱店であることの掲示が一切なかった。店舗などで見える化を図ってほしい。	計画の進行管理を行う庁内組織である「環境管理委員会」にて共有しました。
8	総合コメントは事務局作成だと思うが、審議会としては見直したい。第三次計画策定時に関連する成果指標は設定したが、この指標に限った評価をするものではなかった認識である。重点プロジェクト4(地産地消の推進)に関しては農地面積であるとか、重点プロジェクト5(フードドライブによる食品ロスの削減)に関してはごみ組成分析結果など、ダイレクトに評価する方法はある。重点プロジェクトの評価方法および総合コメントの位置づけに違和感を覚える。重点プロジェクトだけでなく、成果指標の進捗状況についても基本目標ごとに総合コメントがあるべきではないか。	重点プロジェクトの評価方法は、平均値による評価は廃止しました。【資料5 P39】 定量的に評価する統計データを収集し、増減の分析を追加しました。【資料5 P45他】 成果指標についても、基本目標ごとに総合コメントを追記しました。【資料5 P38】
9	「生きものに関心のある市民の割合」「水辺とのふれあいに満足している市民の割合」「歴史・文化とのふれあいに満足している市民の割合」で満足度が低下している要因の詳細分析はされているのか。	年代別、地域別のクロス集計などの分析を追記しました。 一つの要因として、設問の構成も変更したことが考えられます。【資料4】
10	市民の立場からみると×があった方がよい。たとえば水辺とのふれあいが×であれば、何かしら取り組まなければならないことが明確になる。	NO1の回答と同様です。【資料3】
11	環境白書の公表前に、本日の議論を反映した環境白書案について議論すべきではないか。	評価方法の見直しなど、第85回町田市環境審議会の議論を踏まえた対応について、今回(第86回町田市環境審議会)審議いただきます。
12	3月5日に町田市バイオエネルギーセンターで開催されたまちだECO to フェスタはとても活況であった。まちだECO to フェスタを活用して、今後も引き続き環境の取組や施策などをPRするとよい。	市民・事業者への効果的な普及啓発であるため、今年度もまちだECO to フェスタを開催予定です。
13	子どもへの環境教育も引き続きお願いしたい。	現在、子どもへの環境教育等を行っており、今後も継続して実施していきます。
14	事業者と連携した小型乗り合いタクシーや、市民農園の拡充など、重点プロジェクトの内容をもっと充実したものにしてほしい。	「環境管理委員会」に共有し、今後の取組の参考とさせていただきます。